保健管理概要

第 33 号　2017 年

秋田大学保健管理センター

目　　次

Ⅰ　平成２９年度 保健管理体制
１．組織図 …… １
２．沿　革 …… １
３．職　員 …… ２
４．学校医 …… ２
５．学外カウンセラー …… ２
６．歴代職員 …… ２

Ⅱ　平成２９年度 年間業務内容 …… ３

Ⅲ　平成２９年度 保健管理業務概要
１．学生保健管理実施状況
（１）学生定期健康診断受診項目 …… ６
（２）学生定期健康診断受診状況 …… ７
（３）各検査項目別受診状況及び結果 …… ９
（４）留学生 学生定期健康診断受診状況 …… １０
（５）生活問診票結果 …… １１
（６）学部新入生における麻疹ワクチン接種状況 …… １７

２．職員保健管理実施状況
（１）職員健診の対象者及び検査項目 …… １８
（２）職員一般定期健康診断受診状況 …… １９
（３）職員定期健康診断事後保健指導の実施状況 …… １９
（４）特殊健康診断 …… ２０
（５）給食従事者健康診断 …… ２０

３．保健管理センター利用状況
（１）学部別・月別利用者数 …… ２１
（２）疾病別利用者数 …… ２２
（３）健康相談件数 …… ２３
（４）学生相談 相談者内訳 …… ２３
（５）学生相談 本人来談経路 …… ２３
（６）精神保健相談 内容内訳 …… ２４
（７）健康診断証明書 発行内訳 …… ２４

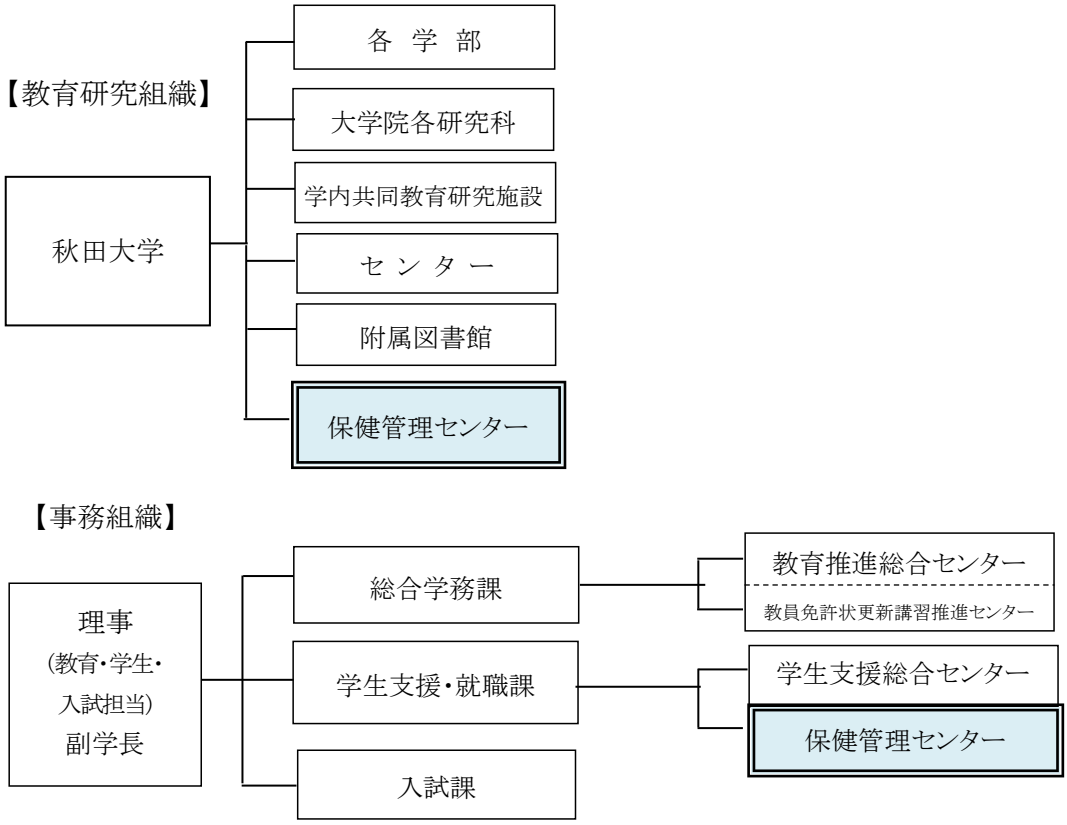
（８）心電図検査 実施状況及び結果 …… ２５
（９）紹介状発行内訳 …… ２５

Ⅳ　安全衛生活動報告
１．学内定期巡視及び安全衛生委員会への出席 …… ２６
２．職員定期健康診断事後措置（保健指導） …… ２６
３．長時間労働者面接 …… ２６
４．病休者の復帰前面談 …… ２６

Ⅴ　教育・研究活動報告
１．学生講義
（１）教養教育科目 …… ２７
（２）医学部講義 …… ２８
２．禁煙支援システム（禁煙外来） …… ２８
３．自己監視型肥満対策 …… ２８
４．講演会等実施状況 …… ２９
５．研究報告 …… ３１

Ⅰ　平成29年度　保健管理体制

1. 組織図



2. 沿　革

昭和 49 年 4 月 1 日	保健管理センター設置準備委員会発足
昭和 49 年 4 月 11 日	国立学校設置法施行規則の一部改正により保健管理センター設置、学長 渡辺武男が所長事務取扱に発令された
昭和 49 年 5 月 8 日	保健管理センター規程及び保健管理委員会規程が制定された
昭和 49 年 8 月 1 日	初代保健管理センター所長に医学部教授 増田久之(第一内科)が併任された
昭和 54 年 3 月 30 日	新保健管理センターが竣工した(計算センター(現 情報統括センター)と合築)
平成 元年 1 月 26 日	現在地への移転工事が竣工した
平成 16 年 4 月 1 日	法人化に伴い、秋田大学保健管理センター規程が制定された
平成 23 年 9 月 12 日	保健管理センター増築工事が竣工した

3. 職　員（平成29年度）

所　長（併）　教　　授　伏　見　雅　人
准　教　授　小　林　政　雄
看　護　師　藤　原　友紀子
看　護　師　安　保　智　秋
看　護　師　田　口　由　香

4. 学　校　医

産科婦人科　講　師　熊　澤　由紀代
精　神　科　講　師　佐　川　洋　平
精　神　科　助　教　筒　井　　幸
皮　膚　科　助　教　野　口　奈津子
眼　　科　講　師　澤　田　　有
耳鼻咽喉科　助　教　辻　　正　博

5. 学外カウンセラー
（学生相談所専門相談員）

後　藤　優　子（非常勤）　佐　藤　真　紀（非常勤）
成　田　美也子（非常勤）

6. 歴代職員

①所長（併）

氏　　名	所　　属	在　任　期　間	備　　考
渡　邊　武　男	学　　長	昭49. 4.11～昭49. 7.31	事務取扱
増　田　久　之	医　学　部	昭49. 8. 1～昭52. 3.15	
金　澤　知　博	医　学　部	昭52. 3.16～昭56. 3.15	
井　上　修　一	保健管理センター	昭56. 3.16～平10. 3.31	
苗　村　育　郎	保健管理センター	平10. 4. 1～平28. 3.31	
伏　見　雅　人	保健管理センター	平28. 4. 1～	

②保健管理医

氏　　名	診療科	職　名	在　任　期　間	備　　考
荒　川　弘　道	内　科	講　師	昭49. 8. 1～昭53. 9.30	
井　上　修　一	内　科	教　授	昭53.10. 1～平10. 3.31	
久　場　政　博	精神科	講　師	昭53.10. 1～昭57. 3.31	
稲　村　　茂	精神科	助　手	昭57. 4. 1～昭59. 3.31	
大　川　匡　子	精神科	助　手 講　師	昭59. 4. 1～昭60. 4.30 昭60. 5. 1～平 2.12.31	
苗　村　育　郎	精神科	助　手 講　師 助教授 教　授	平 3. 1. 1～平 3. 2.15 平 3. 2.16～平 4. 3.31 平 4. 4. 1～平10. 3.31 平10. 4. 1～平28. 3.31	
小　林　政　雄	内　科	准教授	平10. 4. 1～	
伏　見　雅　人	精神科	教　授	平28. 4. 1～	

Ⅱ　平成29年度　年間業務内容

月	業　務	内　容
4月	秋田大学29年度入学式(県民会館)	救護班(看護師1名)
	「大学生と健康A」授業開始	教養教育科目 青年が直面している心とからだの健康状況を認識し、 将来の生活の支えとなることを目的として行う
	学生定期健康診断 新入学生(編入生も含む) 卒業年次生 医学部 2～5年生 大学院生	胸部X線撮影(センター内X線装置にてCR撮影) 内科診察、問診票 血圧測定 眼科診察、視力測定、耳鼻科診察、聴力測定 身体測定(身長、体重) 検尿(早朝尿)
	健康診断事後措置	再検者呼び出し(診察、再検査、心電図、医療機関へ紹介)
	健康診断証明書発行準備	データ整理及び入力
	留学生オリエンテーション	施設見学
	長時間労働者面接指導	疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察
5月	学生定期健康診断 学部　2、3年次生 非正規生	胸部X線撮影(センター内X線装置にてCR撮影) 内科診察 血圧測定(自動) 身体測定(身長、体重) 検尿(早朝尿)
	健康診断事後措置	再検者呼び出し(診察、再検査、医療機関へ紹介) 未受診者一覧作成
	健康診断証明書発行準備	データ整理及び入力
	X線室漏洩線量測定	外部機関に依頼(千代田テクノル)
	長時間労働者面接指導	疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察
6月	職員一般定期健康診断	胸部X線撮影(センター内X線装置にてCR撮影) 内科診察、血圧測定、視力検査、聴力検査 身体測定(身長、体重)、腹囲測定 検尿(早朝尿) 肝機能、脂質、血糖、貧血検査、HbA1c、クレアチニン、尿酸 胃部検診(ペプシノゲン) 大腸検査(便潜血) 心電図検査
	放射線業務従事者特別健康診断(1回目)	保健事業団へ依頼(問診票、末梢血検査、眼科、皮膚科)
	有機溶剤、特定化学物質 取扱者健康診断(1回目)	保健事業団へ依頼 (診察、肝機能検査、検尿等)
	粉じん作業従事者健康診断	保健事業団へ依頼(問診票、胸部X線検査(直接撮影)
	学校給食従事者特別定期検査	保健事業団へ依頼(腸内細菌検査・寄生虫卵)
	長時間労働者面接指導	疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察

月	業　務	内　容
7月	秋田大学総合防災訓練 学生、職員健康診断結果総括 第55回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会（当番校：弘前大学） オープンキャンパス	救護室 受診率、有所見率等の集計 7/13～7/14（アートホテル弘前シティ） 医師1名、看護師2名参加 医務室（看護師1名）
8月	職員健康診断事後措置 長時間労働者面接指導	個別保健指導、医療機関へ紹介 疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察
9月	職員健康診断事後措置 職員胃部検診（手形キャンパス） 長時間労働者面接指導 AO入試（理工学部）	個別保健指導、医療機関へ紹介 保健事業団へ依頼　（会場：保健管理センター） 疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察 医務室（看護師1名）
10月	「大学生と健康B」授業開始 留学生健康診断 秋季新入の外国人留学生 定期健康診断未受検の外国人留学生 毒物及び劇物危険物点検 留学生オリエンテーション 職員健康診断事後措置 新入生BMI高値者　事後措置 秋田大学大学祭（14～15日）	前期に同じ 胸部X線撮影（センター内X線装置にてCR撮影） 身体測定（身長、体重）、内科診察、血圧測定、検尿 施設内をチェック票に基づいて点検、報告 施設見学 個別保健指導、医療機関へ紹介 身体計測　保健指導 医務室（10/14看護師1名、10/15看護師1名）
11月	職員健康診断事後措置 X線室漏洩線量測定 第55回全国大学保健管理研究集会 （当番校：琉球大学） 長時間労働者面接指導	個別保健指導、医療機関へ紹介 外部機関に依頼（千代田テクノル） 11/29～11/30 医師1名、看護師2名参加 疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察

月	業　務	内　容
12月	放射線業務従事者特別健康診断（2回目）	保健事業団へ依頼（問診票、末梢血検査、眼科、皮膚科）
	有機溶剤、特定化学物質 取扱者健康診断（2回目）	保健事業団へ依頼 （診察、肝機能検査、検尿等）
	第39回全国大学メンタルヘルス学会 （当番校：愛知教育大）	医師1名参加
	推薦入学Ⅰ試験	医務室（看護師1名）
	秋田大学ISO14001取得審査	手形・保戸野キャンパス
	長時間労働者面接指導	疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察
1月	センター試験（13～14日）	医務室
	推薦入学Ⅱ試験	医務室
2月	個別学力検査　前期日程	医務室
	長時間労働者面接指導	疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察
3月	個別学力検査　後期日程	医務室
	第20回全国大学フィジカルフォーラム （京都大学）	医師2名参加
	秋田大学29年度卒業式（県民会館）	救護班（看護師1名）
	長時間労働者面接指導	疲労蓄積度チェックリスト、面接、心電図、診察
毎月	学校医による相談日	耳鼻咽喉科、眼科
	衛生管理者学内巡視活動	医師・看護師
会議	学生支援企画会議	センター所長参加
	学生特別支援室会議	センター所長参加
	学生サポートルーム担当者会議	看護師1名出席
委員会	安全衛生委員会	医師（産業医）2名、看護師（衛生管理者）1名出席
	秋田大学（手形・保戸野地区）環境管理委員会	看護師1名出席

Ⅲ　平成29年度 保健管理業務概要

1. 学生保健管理実施状況

（1）学生定期健康診断受診項目

		新入生	編入生	卒年次生	左記以外の学生	摘要
計測・検査	身長・体重	○	○	○	○	BMIを算出
	胸部X線撮影	○	○	○	※1	デジタル撮影
	検　尿	○	○	○	○	蛋白・潜血・尿糖
	血　圧	○	○	○	○	自動血圧計
	視　力	○	○	○		簡易式視力計
	聴　力	○	○	△		オージオメーター
診察	内　科	○	○	○	○	既往歴の問診を含む
	耳鼻科	○	○	△		問診後、症状のある者・希望者のみ診察
	眼　科	○	○	○		

○　全員対象の項目

△　新入生の健診時に所見のあった学生が対象

※1　結核予防法の一部改正に伴い、平成17年度より胸部X線撮影の対象者を次の通りとした

A. 新入生
　1. 学部学生　1年生（新入生）
　2. 研究科　1年生（新入生）
　3. 各学部　新編入生

B. 実習のある学生
　4. 教育実習への参加が予定されている学生
　5. 介護等体験への参加が予定されている学生
　6. 病院実習への参加が予定されている学生
　7. インターンシップへの参加が予定されている学生
　8. その他、医療関係施設等に実習予定の学生
　9. 前年度上記5～8の実習に参加した学生

C. 就職活動をする学生

D. 経過観察の学生
　10. 前年度の健診で、要経過観察と判定された学生

（２）学生定期健康診断受診状況

【学　部】

学　　部		学　　年	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
国際資源学部		1　年　次	127	122	5	96.1%
		2　年　次	130	113	17	86.9%
		3　年　次	110	107	3	97.3%
		4　年　次	114	100	14	87.7%
		計	481	442	39	91.9%
教育文化学部		1　年　次	213	212	1	99.5%
		2　年　次	228	223	5	97.8%
		3　年　次	243	221	22	90.9%
		4　年　次	228	215	13	94.3%
		計	912	871	41	95.5%
医学部	医学科	1　年　次	131	126	5	96.2%
		2　年　次	126	63	63	50.0%
		3　年　次	132	75	57	56.8%
		4　年　次	122	53	69	43.4%
		5　年　次	123	123	0	100%
		6　年　次	133	125	8	94.0%
		計	767	565	202	73.7%
	保健学科	1　年　次	123	123	0	100%
		2　年　次	114	106	8	93.0%
		3　年　次	110	110	0	100%
		4　年　次	114	113	1	99.1%
		計	461	452	9	98.0%
理工学部		1　年　次	444	424	20	95.5%
		2　年　次	423	386	37	91.3%
		3　年　次	433	390	43	90.1%
		4　年　次	371	363	8	97.8%
		計	1,671	1,563	108	93.5%
工学資源学部		3　年　次	19	5	14	26.3%
		4　年　次	49	39	10	79.6%
		計	68	44	24	64.7%
学 部 合 計			4,360	3,937	423	90.3%

【大学院】

研　究　科		学　　年	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
国際資源学研究科博士前期課程		1　年　次	35	35	0	100%
		2　年　次	26	24	2	92%
		計	61	59	2	97%
国際資源学研究科博士前期課程		1　年　次	8	8	0	100%
		2　年　次	5	4	1	80%
		計	13	12	1	92%
教育学研究科専門職学位課程		1　年　次	23	22	1	96%
		2　年　次	18	12	6	67%
		計	41	34	7	83%
教育学研究科　修士課程		1　年　次	6	6	0	100%
		2　年　次	7	6	1	85.7%
		計	13	12	1	92.3%
医学系研究科修士課程	医科学専攻	1　年　次	1	1	0	100%
		2　年　次	2	2	0	100%
		計	3	3	0	100%
医学系研究科博士前期課程	保健学専攻	1　年　次	13	3	10	23.1%
		2　年　次	18	2	16	11.1%
		計	31	5	26	16.1%
医学系研究科博士課程	医学専攻	1　年　次	27	1	26	3.7%
		2　年　次	26	0	26	0.0%
		3　年　次	20	0	20	0.0%
		4　年　次	86	1	85	1.2%
		計	159	2	157	1.3%
医学系研究科博士後期課程	保健学専攻	1　年　次	3	0	3	0.0%
		2　年　次	4	0	4	0.0%
		3　年　次	4	0	4	0.0%
		計	11	0	11	0.0%
工学資源学研究科		2　年　次	10	7	3	70.0%
		計	10	7	3	70.0%
工学資源学研究科博士後期課程		2　年　次	9	7	2	77.8%
		3　年　次	18	15	3	83.3%
		計	27	22	5	81.5%
理工学研究科博士前期課程		2　年　次	149	146	3	98.0%
		3　年　次	127	123	4	96.9%
		計	276	269	7	97.5%
理工学研究科博士後期課程		1　年　次	13	7	6	53.8%
		2　年　次	7	4	3	57.1%
		計	20	11	9	55.0%
大 学 院 合 計			665	436	229	65.6%
全 学 生 総 計			5,025	4,373	652	87.0%

＊対象者数は平成29年5月1日現在の在籍学生数

外国人非正規生		28	23	5	82.1%

＊非正規生対象者は平成29年4月入学者とする

（３）各検査項目別受診状況及び結果

①X線検査結果

	対象者数	受検者数	受検率（%）	有所見者数	有所見											結果		
					小結節陰影	石灰化	自然気胸	胸膜肥厚	ブラ	ペッツ	脊柱矯正	骨折痕	右胸心	術後所見	その他（骨・血管影等）	異常なし	経過観察	要精査
学部	4,360	3,904	####	41	3	3	1	1	9	8	1		1	7	7	18	21	2
大学院	665	434	####	5	1							1		2	1	5		
合計	5,025	4,338	####	68	4	3	1	1	9	8	1	1	1	9	8	23	21	2

②血圧測定結果

	対象者数	受検者数	受検率（%）	健診時高血圧者数	再検査						家庭血圧実施者	所見		結果	
					受検者数	受検率（%）	異常なし	Ⅰ度高血圧	Ⅱ度高血圧	Ⅲ度高血圧		白衣高血圧	持続性高血圧	経過観察	要精査
学部	4,360	3,937	90.3%	107	3,938	53	48	2	0	0	3	1	2	3	0
大学院	665	414	62.3%	21	436	62	10	1	0	0	0				
合計	5,025	4,351	86.6%	128	4,374	55	58	3	0	0	3	1	2	3	0

③尿検査結果

	対象者数	受診者数	受診率（%）	有所見者数	再検査			病名・所見				結果		
					対象者数	受診者数	受診率（%）	血尿	蛋白尿	尿糖	腎盂腎炎	異常なし	経過観察	要精査
学部	4,360	3,536	81.1	141	132	104	78.8	8	6	1	1	78	14	12
大学院	665	396	59.5	23	21	14	66.7	3				11	3	
合計	5,025	3,932	78.2	164	153	118	77.1	11	6	1	1	89	17	12

*要精査となった12名は医療機関で精査し、異常なし8、腎盂腎炎1、不明3であった

④内科・耳鼻科・眼科診察

	対象者数	病名・所見												
		内科			耳鼻咽喉科							眼科		
		心雑音	不整脈	甲状腺腫大	耳垢塞栓	アレルギー性鼻炎	鼻中隔彎曲症	慢性中耳炎	扁桃肥大	慢性鼻炎	慢性副鼻腔炎	慢性結膜炎	アレルギー性結膜炎	ドライアイ
学部	2,080	2	4	2	4	50	2	2	5	2	2		13	1
大学院	665			1	9	8	2	1		1		3	4	
合計	2,745	2	4	3	13	58	4	3	5	3	2	3	17	1

＊対象者：新入生、卒年次生、新編入生

⑤ＢＭＩ値異常呼び出し　　○対象は学部新入生でBMIが 30.0 以上の者

平成 29 年 10 月 16 日～20 日実施

	対象者数			受検者数			受検率
	男	女	計	男	女	計	
国際資源学部	1	1	2	1		1	50.0%
教育文化学部	1	1	2		1	1	50.0%
医 学 部	1	1	2		1	1	50.0%
理工学部	14	1	15	6		6	40.0%
合計	17	4	21	7	2	9	42.9%

＊学校医と面談し、食事療法、運動療法など生活指導を行う

（４）留学生　学生定期健康診断受診状況

＜学生定期健康診断＞

	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
学部	122	110	12	90.2%
大学院	72	69	3	95.8%
合計	194	179	15	92.3%

＜秋季留学生健康診断＞　　平成 29 年 10 月 25 日実施

	対象者数	受診者数	未受診者数	受診率
学部	37	30	7	81.1%
大学院	18	10	8	55.6%
合計	55	40	15	72.7%

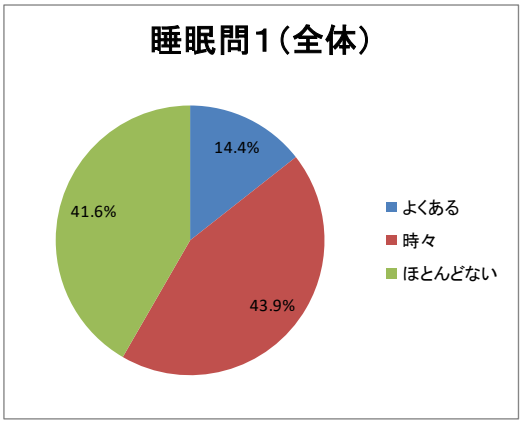
＊対象は、秋季（10月）入学の新留学生と、学生定期健康診断未受検査の留学

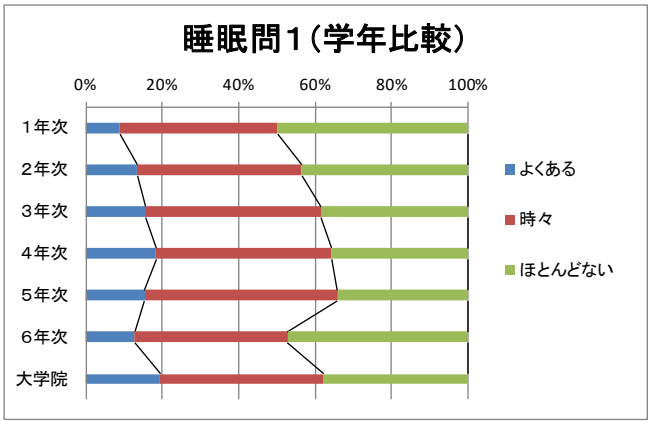
（５）生活問診票結果

・調査時期：平成 29 年度学生定期健康診断
・対 象 者：平成 29 年 4 月時点で在籍している学生 5,025 名（非正規生は除く）
・回収状況：4,242 名（回収率 84.4%）

◆睡眠について

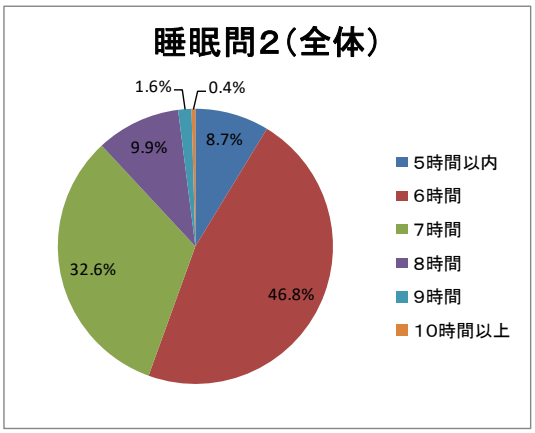
問１． 布団に入って眠りにつくのに時間がかかることがありますか。

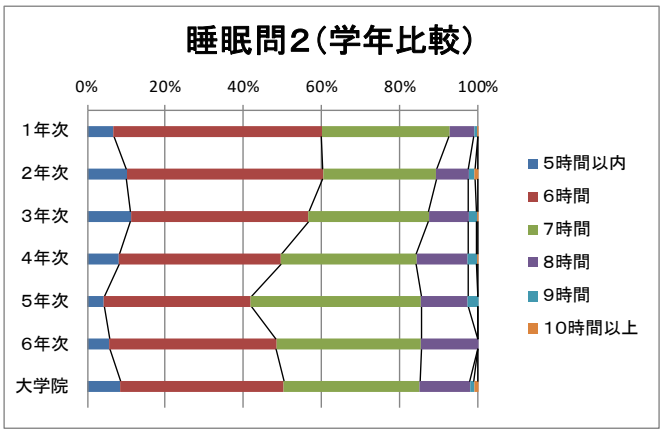




●眠りにつくのに時間がかかることが「よくある」、「時々ある」と答えた方が約 60%でした。

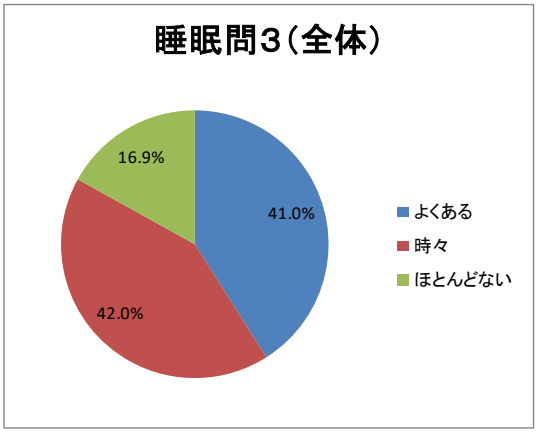
問２． 睡眠時間は普段どれくらいですか。

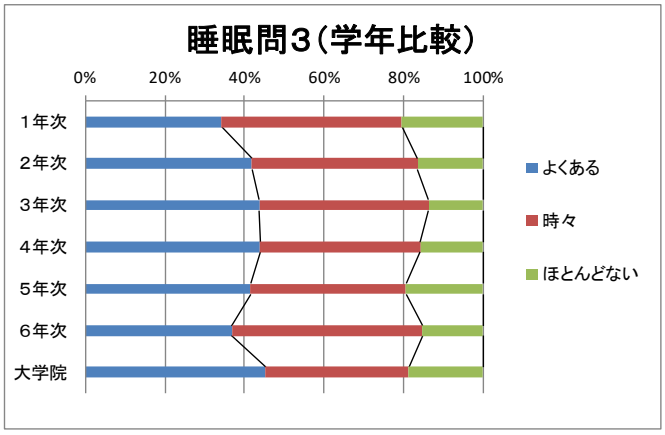




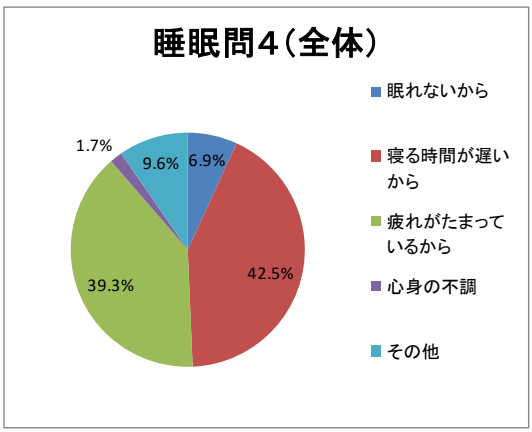
●睡眠時間は約 80%の方が 6～7 時間でした。

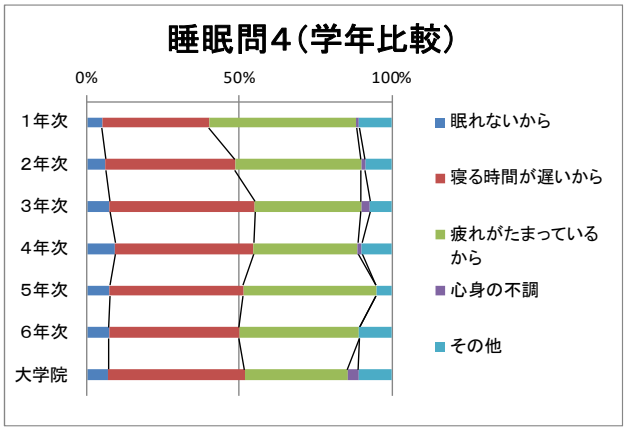
問３． 朝起きるのが辛いことはありますか。





問４．　問３朝起きるのが辛いことが「よくある」、「時々」と答えた方へ。その理由はなぜですか。

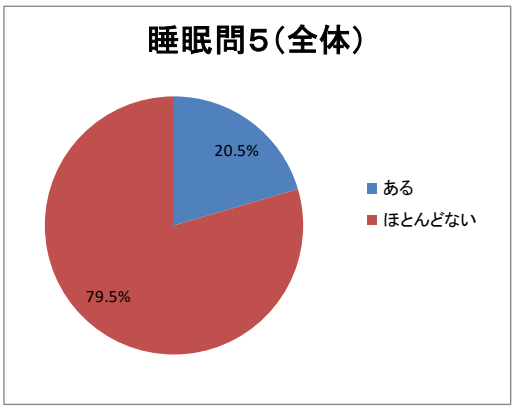


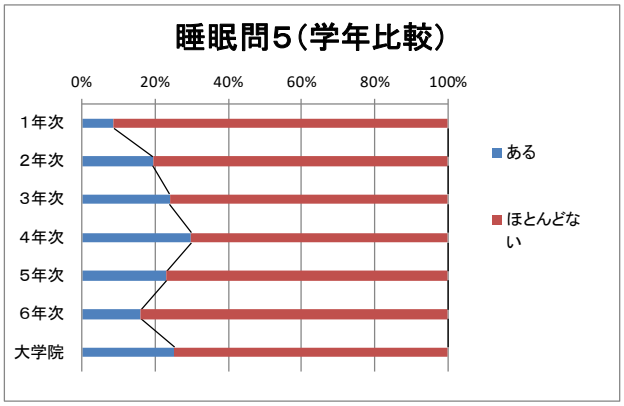


※その他の理由として、「寒いから、布団が暖かいから、朝が苦手」という意見が多くみられました。その他「低血圧やだるい、起立性調節障害」など体調を理由とする意見、少数ながら「大学が嫌い、講義に行きたくない、レポート」など学業に関する意見もありました。

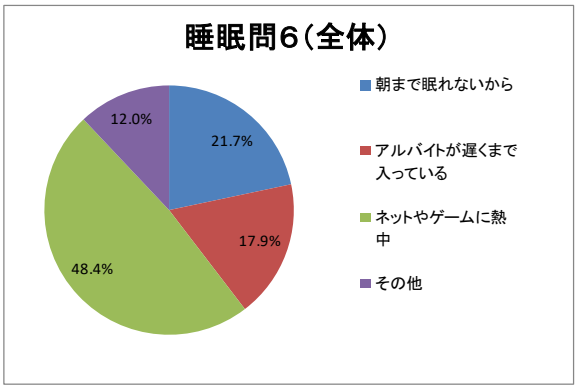
●朝起きるのが辛いことが「よくある」、「時々ある」と答えた方は約 83%でした。その理由として、「寝る時間が遅い」、「疲れがたまっているため」と答えた方が約 82%おり、質のよい睡眠がとれていない可能性が示唆されました。

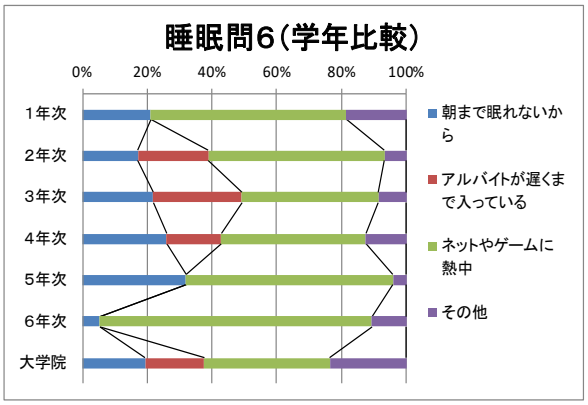
問５．　昼夜逆転になることはありますか。





問６．　問５で「ある」と答えた方へ。その理由はなぜですか。



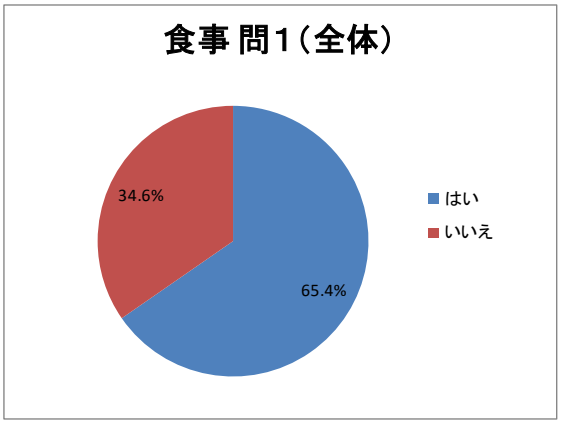


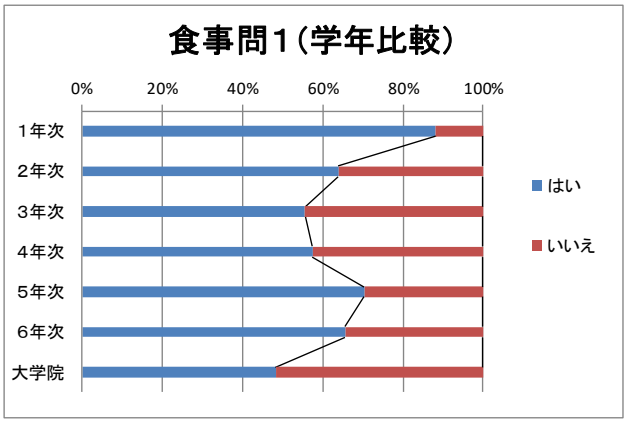
※その他の理由として、「勉強や課題をやるため」と学業に関する意見が多くみられました。

●昼夜逆転することが「ある」と答えた方は約 20%でした。その理由として、「ネットやゲーム」、「アルバイトが遅くまで入っている」が約 70%でした。

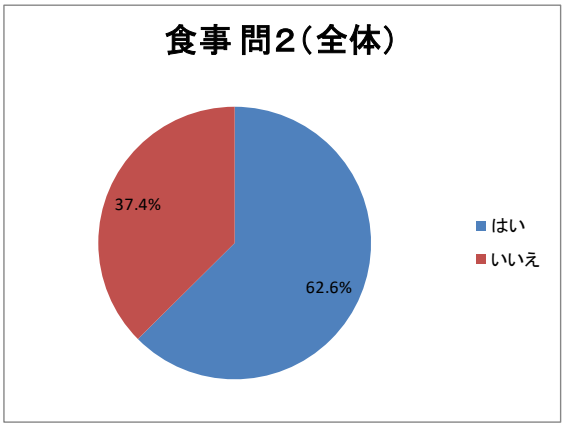
◆食事について

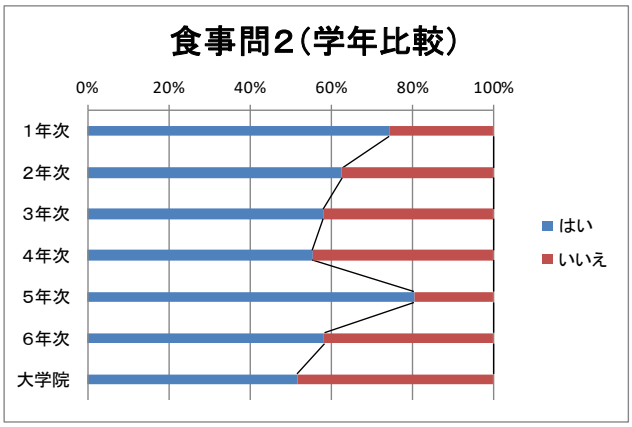
問１．　朝食はきちんと食べていますか。





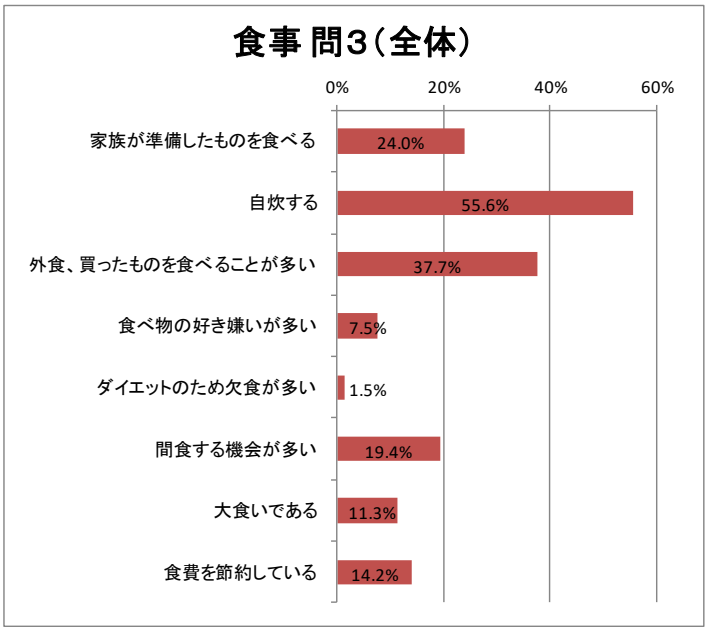
問２．　食事はバランスを考えて食べていますか。

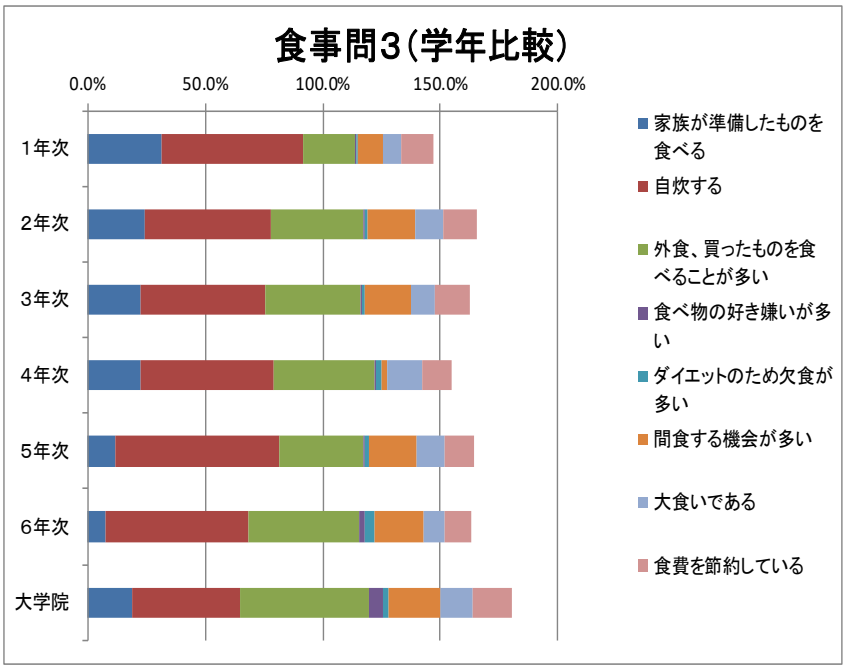




●問１、問２ともに「はい」と答えた方が約 60%を超えていました。しかし、学年が上がるにつれ「はい」と答える方の割合が減少していました。

問３．　あなたの食事状況についてあてはまるものをすべて選んで下さい。（複数回答）

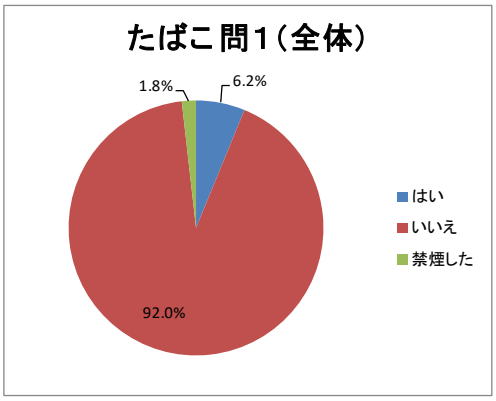


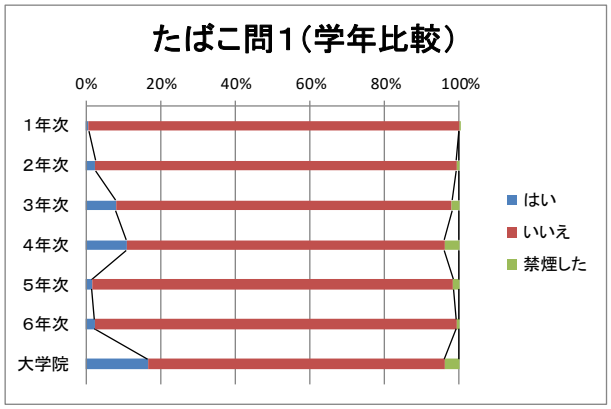


●食事の状況では、「自炊している」と答えた方が「外食、買った物を食べる」と答えた方よりも多く約 55%でした。「間食する機会が多い」、「大食いである」と答えた方は 10～20%いましたが、「食費を節約している」と答えた方も約 14%いました。

◆たばこについて

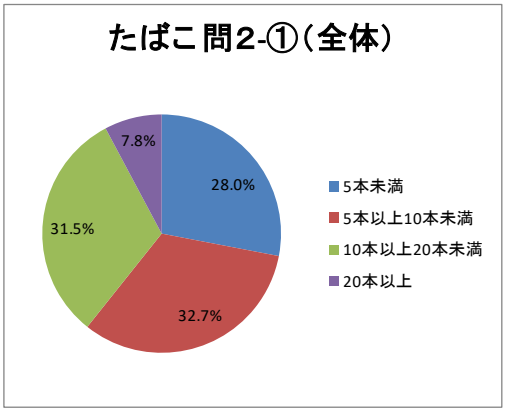
問１．　あなたはたばこを吸いますか。



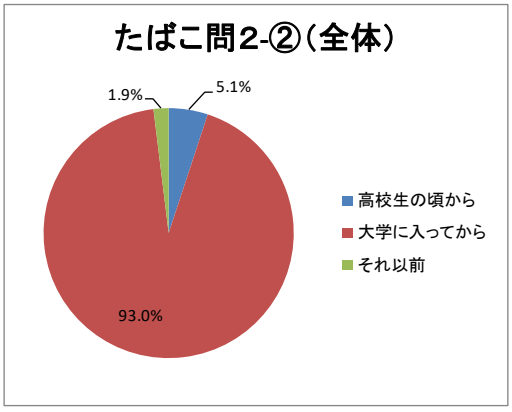


問２．　問１で「はい」と答えた方にお聞きします。

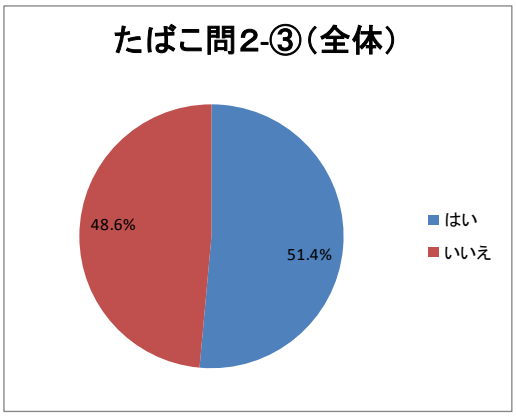
①　一日に何本くらい吸いますか。



②いつから吸っていますか。



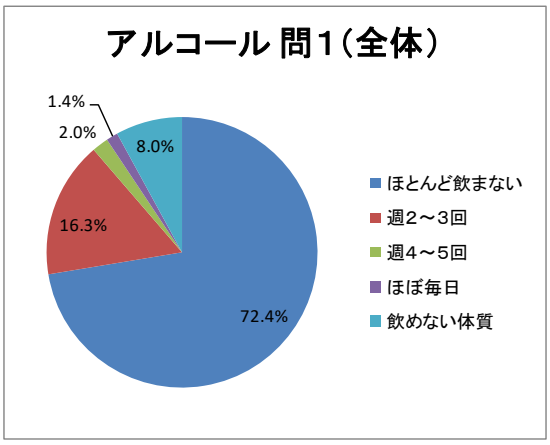
③ 機会があれば禁煙したいですか。

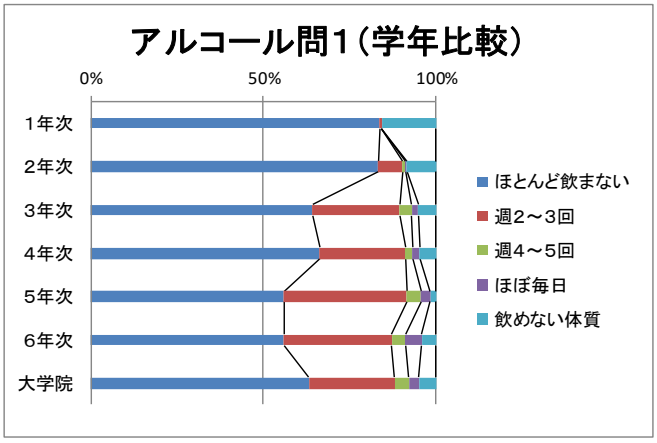


●喫煙率は学年が上がるにつれ上昇しており、4 年生は約 10%、大学院生は約 17%でした。
喫煙者の約 90%以上は大学入学後に喫煙を始めていました。

◆アルコールについて

問１． どれくらいの頻度でお酒を飲みますか。





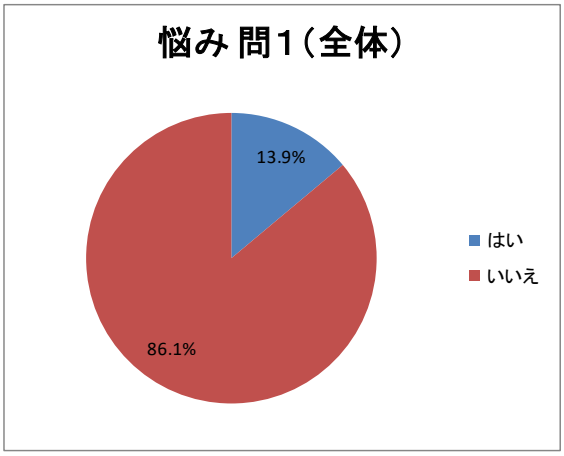
●お酒を「ほとんど飲まない」、「飲めない体質だ」と答えた方は、合わせると約 80%で習慣的な飲酒の方は少ないことが分かりました。

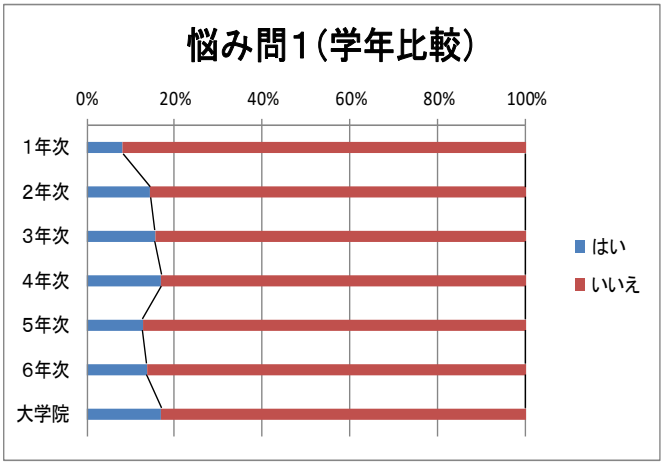
問２． 問１で「週 2 回以上飲酒する」と答えた方にお聞きします。何をどれくらい飲みますか。

●お酒の種類は、ビールを飲むと答えた方が一番多く、その他にはカクテルやウィスキー、日本酒やワインなど色々な種類のお酒を飲んでいました。また、飲酒量はビール 1 缶程度から 2ℓ以上とかなりの個人差がありました。

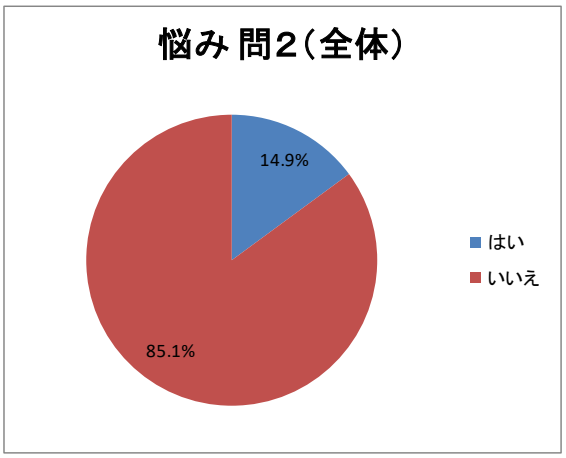
◆悩みについて

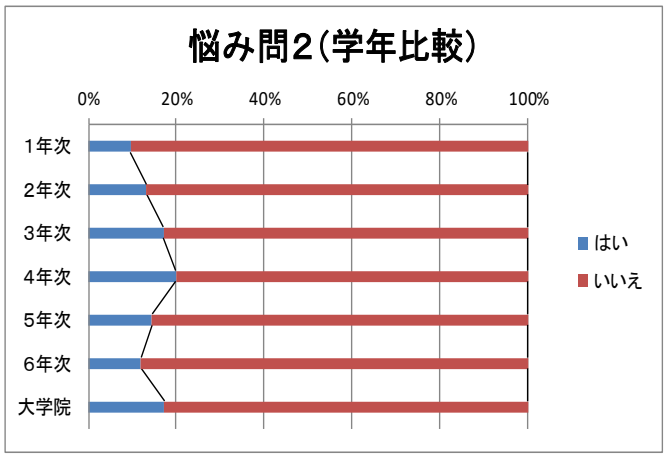
問１．人にはなかなか言えない悩みがありますか。





問２．誰かに話を聞いてもらいたいと思いますか。





●問１、問２ともに「はい」と答えた方が約 15%程度で、学年が上がるにつれて上昇していました。

（６）学部新入生における麻疹ワクチン接種状況（医学部は除外）

	2回接種/抗体陽性/ 1 回接種（大学入学年)者数(率)	1回接種(中1/高3)者数(率)	1 回接種（幼少)者数(率)	接種なし/未提出者数(率)	抗体陽性/大学入学年接種者数（率）（再掲）
2009 年	681 (83.3%)	91 (11.1%)	15 (1.8%)	31 (3.8%)	131 (16.0%)
2010 年	690 (86.5%)	70 (8.8%)	15 (1.9%)	23 (2.9%)	130 (16.3%)
2011 年	661 (82.4%)	99 (12.3%)	10 (1.2%)	32 (4.0%)	98 (12.2%)
2012 年	662 (82.4%)	105 (13.1%)	7 (0.9%)	29 (3.6%)	106 (13.2%)
2013 年	717 (91.3%)	39 (5.0%)	8 (1.0%)	21 (2.7%)	64 (8.2%)
2014 年	713 (92.0%)	16 (2.1%)	19 (2.5%)	27 (3.5%)	35 (4.5%)
2015 年	690 (89.3%)	9 (1.2%)	44 (5.7%)	30 (3.9%)	37 (4.8%)
2016 年	671 (86.2%)	9 (1.2%)	68 (8.7%)	30 (3.9%)	30 (3.9%)
2017 年	698 (89.9%)	14 (1.8%)	35 (4.5%)	29 (3.7%)	45 (5.8%)
2018 年	736 (90.6%)	15 (1.8%)	39 (4.8%)	22 (2.7%)	34 (4.2%)

（注）1）2009-2013年は暫定的麻疹風疹ワクチン第4期接種者（高校3年生対象）の入学年度
2）2014-2018年は暫定的麻疹風疹ワクチン第3期接種者（中学1年生対象）の入学年度
3）2回接種者には大学入学年の接種により2回接種となった例も含む
4）入学年接種は大学入学年における3月以降の接種
5）麻疹抗体陽性は、EIA(enzyme immunoassay)法(IgG)で4.0以上

（まとめ）

1） 2回接種/抗体陽性/1回接種（大学入学年）群及び1回接種（中1/高3）群は麻疹発病予防に有効な群と推測され、2009年から2014年まではおよそ94%から96%台で推移し、ほぼ集団感染防御閾値にあった。その後、麻疹風疹ワクチンの暫定的接種の終了に伴い、2015年は90.4%，2016年は87.4%と低下した。2017年は91.7%と前年に比べ軽度ながら増加となり、2018年も92.4%と回復傾向にあるが、集団感染防御閾値に比べると低値である。2006年より本邦における麻疹ワクチン接種は小学校入学前までの2回接種法に変更され、この年齢層が来年度より大学へ入学することより、今後の推移に注意が必要である。

2） 抗体陽性/入学年接種群は入学時の麻疹ワクチン接種に関する問診票とワクチン接種推奨に呼応した群と見做され、暫定的麻疹風疹ワクチン接種の施行に伴い、2009年から2016年までに16%台から3%台までと徐々に減少していたが、2017年は5.8%と僅かながら増加し、2018年は4.2%であった。上記1）の状態を考慮すると、大学入学時の麻疹に関する問診票と必要例へのワクチン接種勧奨は今後も継続すべきと考えられる。

２．職員保健管理実施状況

（１）職員健診の対象者及び検査項目

	対　象　者	検　査　項　目
一般定期健康診断	全 職 員	血圧、尿検査（蛋白、糖、潜血、ウロビリ） 身長、体重、BMI、視力、聴力 胸部X線撮影（CR撮影）
	35才、40才以上	血液検査 肝機能（AST，ALT、γ-GTP） 脂質（LDL－CH、HDL－CH、TG） 空腹時血糖、HbA1c、クレアチニン、尿酸 貧血検査（RBC，Hb） 心電図検査 腹囲測定
	40才以上	便潜血反応検査
胃 部 検 診	40才以上	胃部X線検診（バリウム検査） 血液検査(ペプシノゲン)
特殊健康診断	放射線業務従事者	問診、血液検査（末梢血）、眼、皮膚
	有機溶剤取扱者	血液検査、尿検査等
	特別化学物質取扱者	血液検査、尿検査等
	粉じん作業従事者	問診・胸部X線撮影（直接）
給食従事者健康診断	給食従事者	血液検査、血圧、検尿、皮膚、身長、体重 腸内細菌、寄生虫卵（保健事業団委託）

＊平成22年度から、職員健診を秋田県総合保健事業団に委託

（２）職員一般定期健康診断受診状況（手形・保戸野キャンパス）

検査項目	対象者数			受診者数			受診率	有所見者数			有所見率
	男	女	計	男	女	計	（%）	男	女	計	（%）
胸部X線 （全員）	406	256	662	349	233	582	87.9%	12	8	20	3.4%
血圧測定 （全員）	406	256	662	352	243	595	89.9%	138	36	174	29.2%
尿検査 （全員）	406	256	662	352	234	586	88.5%	16	45	61	10.4%
肝機能 （35才,40才以上）	291	157	448	237	146	383	85.5%	106	16	122	31.9%
脂質 （35才,40才以上）	291	157	448	237	146	383	85.5%	164	62	226	59.0%
空腹時血糖 （35才,40才以上）	291	157	448	237	146	383	85.5%	67	45	112	29.2%
貧血 （35才,40才以上）	291	157	448	237	146	383	85.5%	14	24	38	9.9%
胃部X線検診 （40才以上事前申込）	23	7	30	23	7	30	100.0%	0	0	0	0.0%
胃部検診ペプシノゲン （40才以上）	276	149	425	222	139	361	84.9%	23	13	36	10.0%
大腸検診 （40才以上）	276	149	425	217	127	344	80.9%	12	3	15	4.4%
心電図 （35才,40才以上）	291	157	448	237	147	384	85.7%	52	21	73	19.0%
人間ドック	（35才以上）			97	36	133					

＊対象者数は、休職者・育児休業者、及びドック受診者を除く

（３）職員定期健康診断事後保健指導の実施状況

	対象者数	受診者数	受診率	結　果		未受診者数
				経過観察	医療機関紹介	
男	44	28	63.6%	25	3	16
女	18	14	77.8%	12	2	4
合計	62	42	67.7%	37	5	20

（４）特殊健康診断

電離放射線健康診断

	第1回 （6月）					第2回 （12月）				
	対象者数	省略	受診者数	結　果		対象者数	省略	受診者数	結　果	
				異常なし	経過観察				異常なし	経過観察
職　員	45	43	2	2	0	44	43	1	1	0
学　生	26	15	11	11	0	28	25	3	3	0
合　計	71	58	13	13	0	72	68	4	4	0

＊省略；問診で立ち入りがなく、産業医が省略できるとしたもの

有機溶剤・特定化学物質等健康診断

	第1回 （6月）				第2回 （12月）			
	対象者数	受診者数	結　果		対象者数	受診者数	結　果	
			経過観察	要精検			経過観察	要精検
職　員	37	37	4	2	37	37	3	3

じん肺健康診断

	対象者数	受診者数	結　果
			異常なし
職　員	0	0	0

（５）給食従事者健康診断

対象者	受診者	結　果			
		異常なし	経過観察	要精検	治療中
6	6	1	2	1	2

３．保健管理センター利用状況

（１）学部別・月別利用者数

学部等	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
国際資源学部	男	22	42	30	19	9	9	13	11	6	11	2	2	176
	女	13	19	12	10	9	9	11	10	7	8	10	4	122
	計	35	61	42	29	18	18	24	21	13	19	12	6	298
教育文化学部	男	31	66	38	21	11	23	19	25	15	14	16	9	288
	女	37	90	50	25	18	17	46	44	26	23	35	18	429
	計	68	156	88	46	29	40	65	69	41	37	51	27	717
医学部	男	39	24	30	14	5	9	6	6	2	12	6	14	167
	女	44	44	4	4	1	10	8	1	9	8	9	19	161
	計	83	68	34	18	6	19	14	7	11	20	15	33	328
理工学部	男	148	196	105	77	64	63	94	74	67	78	88	68	1,122
	女	38	68	53	36	27	19	49	22	18	26	15	9	380
	計	186	264	158	113	91	82	143	96	85	104	103	77	1,502
工学資源学部	男	15	17	17	15	5	3	10	4	8	2	8	11	115
	女	1		4			1				3			9
	計	16	17	21	15	5	4	10	4	8	5	8	11	124
国際資源学研究科	男	8	13	3			3	7	3	2	1	2	3	45
	女	4	1	4				1	1		1		1	13
	計	12	14	7			3	8	4	2	2	2	4	58
教育学研究科	男	3	2		1	2	1		2	1			1	13
	女	3	3	2	2		1	1		1				13
	計	6	5	2	3	2	2	1	2	2			1	26
理工学研究科	男	34	32	24	18	19	17	18	16	16	12	18	21	245
	女	8	1	8	16	4	10	7	2	2	1	2		61
	計	42	33	32	34	23	27	25	18	18	13	20	21	306
工学資源学研究科	男	1	4	2	3	1	7	5	5	6	5	4	4	47
	女		1					1						2
	計	1	5	2	3	1	7	6	5	6	5	4	4	49
学生合計	男	301	396	249	168	116	135	172	146	123	135	144	133	2,218
	女	148	227	137	93	59	67	124	80	63	70	71	51	1,190
	合 計	449	623	386	261	175	202	296	226	186	205	215	184	3,408
卒業生			2					1	2	2			2	9
職員		22	21	20	22	29	27	17	18	15	17	10	16	234
その他			5		1							1		7
総計		471	651	406	284	204	229	314	246	203	222	226	202	3,658

＊医学系研究科、保健学研究科については利用者0名のため省略。

（２）疾病別利用者数

内科系	件数
感冒	170
頭痛	29
消化器症状（吐気、嘔吐、下痢）	48
腹痛	10
胸部痛	7
動悸、不整脈	5
高血圧	6
ぜんそく	1
過換気	1
意識消失、立ちくらみ	9
めまい	7
気胸（疑）	2
その他	29
合計	324

耳鼻科系	件数
咽頭炎	2
アレルギー性鼻炎	1
中耳炎	1
外耳炎	2
顎関節症（疑）	1
口内炎	1
歯痛	3
鼻出血	2
その他	9
合計	22

皮膚科系	件数
湿疹	13
じんましん	5
熱傷	17
虫刺傷	10
できもの	1
ヘルペス（疑）	1
その他	4
合計	51

外科系	件数
創傷	76
打撲	33
捻挫	25
突き指	9
筋肉痛	5
腰痛	8
肩こり	7
関節痛	10
骨折	2
しびれ・神経障害	3
その他	7
合計	185

眼科系	件数
充血	1
眼内異物	5
視力低下	5
その他	5
合計	16

婦人科系	件数
生理痛	24
生理不順	3
月経困難症	2
その他	2
合計	31

その他	件数
アルコールパッチテスト	96
身体計測機器利用	55
ホール利用	14
休養室利用	45
合計	210

（３）健康相談件数

	学生	職員	その他	合計
精神科	768	76	3	847
内科	142	83		225
眼科	19	1		20
耳鼻科	7	1		8
カウンセリング	642		2	644
看護師	986	73	11	1,070
合計	2,564	234	16	2,814

（４）学生相談　相談者内訳

相談者	初回時	延べ数
本人	162	1,575
教員	11	86
事務	4	43
両親、家族	5	33
友人		1
カンファレンス	8	118
医療機関		7
合計	190	1,863

（５）学生相談　本人来談方法

相談方法	初回時	延べ数
来所	161	1,570
電話	17	144
メール（手紙）	4	27
その他		4
合計	182	1,745

（６）精神保健相談内容内訳

	統合失調症等	気分障害	神経症、ストレス障害	睡眠・摂食障害	人格障害	発達障害	行動・情緒障害	その他	該当なし	合計
学部	3	14	79	2	3	21	4	12	27	165
大学院		1	11		1	3		2	7	25
その他		2	9	1		5		1	1	19
合計	3	17	99	3	4	29	4	15	35	209

（７）健康診断証明書　発行内訳

	就職	進学・受験	奨学金申請	資格取得	実習等	大会出場	その他アルバイト	発行数
国際資源学部	204	1			1		3	209
教育文化学部	214	12		6	346	47	13	638
医学部	244	12	19	29	23		26	353
理工学部	412	4	5	1	1	3	16	442
工学資源学部	64			1			1	66
国際資源研究科	60		1	1				62
教育学研究科	7			4			3	14
医学研究科							2	2
工学資源学研究科	29	2						31
理工学研究科	375	1	3				5	384
発行数	1,609	32	28	42	371	50	69	2,201

（８）心電図検査　実施状況及び結果

① 学生

所　見	合　計
異　常　な　し	13
心室性期外収縮	1
J波症候群	2
早期再分極	2
QT延長	1
完全右脚ブッロク	1
不完全右脚ブロック	2
Ⅰ度房室ブッロク	1
WPW型心電図	2
左室高電位	4
右軸偏位	1
合計	30

＊健康診断後の内科診察と健康相談を含む

② 職員

	健診事後措置	健康相談	合　計
異常なし	3	3	6
左室肥大	1		1
高電位	1		1
反時計軸回転	1		1
不完全右脚ブロック	1		1
合計	7	3	10

（９）紹介状発行内訳

	学生	職員
精神科	20	0
内科	19	6
合計	39	6

Ⅳ 安全衛生活動報告

1. キャンパス内定期巡視及び安全衛生委員会への出席

労働安全衛生法に基づき、センター医師 2 名は産業医（手形・保戸野キャンパス）、看護師1名は衛生管理者（手形キャンパス）として、職員の安全衛生管理業務を行っている。定期的に学内巡視を実施し、毎月1回開催される安全衛生委員会へ出席した。

2. 職員定期健康診断事後措置（保健指導）

職員一般健康診断、特殊健康診断等の結果に基づく就業上の措置の判定を行い、産業医が必要と認めた職員に対して、面談による保健指導を行った。

保健指導の内容は、日常生活面での指導、健康管理に関する情報の提供、再検査もしくは精密検査、治療のための受診の勧奨など。

3. 長時間労働者面接

「時間外労働及び休日労働に関する労使協定」により、1 ヶ月 45 時間を超えて時間外労働を命じられた職員について、問診、診察、心電図等の産業医による面接を実施した。

面接対象者は、1 ヶ月 80 時間を超える者は全員、その他はチェックリスト提出により、希望者と産業医が必要と認めた者とした。

4. 病休者の復帰前面談

「病休者と産業医の復帰前面談システム」により、病休者が職場復帰をする前に、産業医が面談を実施した。

Ⅴ　教育･研究活動報告

1. 学生講義

（１）教養教育科目

大学生と健康Ａ　～上手に生きるための基礎知識～

前期	第1回	H29. 4. 13	飲酒と喫煙の害について	伏見　雅人　先生
	第2回	H29. 4. 20	青年期の心と人間関係	後藤　優子　先生
	第3回	H29. 4. 27	高血圧とその関連疾患	小林　政雄　先生
	第4回	H29. 5. 11	睡眠とからだのリズム	伏見　雅人　先生
	第5回	H29. 5. 18	エイズと性感染症	小林　政雄　先生
	第6回	H29. 5. 25	脳と心の発達	伏見　雅人　先生
	第7回	H29. 6. 1	女性のやせ願望と食行動異常	筒井　幸　先生
	第8回	H29. 6. 8	海外渡航と感染症	小林　政雄　先生
	第9回	H29. 6. 15	身近な認知症	高橋　裕哉　先生
	第10回	H29. 6. 22	トラウマとＰＴＳＤ	伏見　雅人　先生
	第11回	H29. 6. 29	生活環境とアレルギー	小林　政雄　先生
	第12回	H29. 7. 6	神経症と抑うつ	伏見　雅人　先生
	第13回	H29. 7. 13	救急・救命	円山　啓司　先生
	第14回	H29. 7. 20	がんの予防	小林　政雄　先生
	第15回	H29. 7. 27	ストレスとうつ病	伏見　雅人　先生
	第16回	H29. 8. 3	テスト	伏見　雅人　先生

大学生と健康Ｂ　～上手に生きるための基礎知識～

後期	第1回	H29. 10. 5	飲酒と喫煙の害について	伏見　雅人　先生
	第2回	H29. 10. 12	青年期の心と人間関係	後藤　優子　先生
	第3回	H29. 10. 19	高血圧とその関連疾患	小林　政雄　先生
	第4回	H29. 10. 26	睡眠とからだのリズム	伏見　雅人　先生
	第5回	H29. 11. 2	エイズと性感染症	小林　政雄　先生
	第6回	H29. 11. 9	脳と心の発達	伏見　雅人　先生
	第7回	H29. 11. 16	海外渡航と感染症	小林　政雄　先生
	第8回	H29. 11. 30	身近な認知症	高橋　裕哉　先生
	第9回	H29. 12. 7	トラウマとＰＴＳＤ	伏見　雅人　先生
	第10回	H29. 12. 14	女性のやせ願望と食行動異常	筒井　幸　先生
	第11回	H29. 12. 21	生活環境とアレルギー	小林　政雄　先生
	第12回	H29. 1. 18	神経症と抑うつ	伏見　雅人　先生
	第13回	H29. 1. 25	救急・救命	円山　啓司　先生
	第14回	H29. 2. 1	がんの予防	小林　政雄　先生
	第15回	H29. 2. 8	ストレスとうつ病	伏見　雅人　先生
	第16回	H29. 2. 15	テスト	伏見　雅人　先生

（２）医学部講義

H29.4.18	火	循環動態検査法心臓カテーテル	小林　政雄　先生
H29.5.9	火	医学生と研修医の精神衛生	伏見　雅人　先生
H29.5.15	月	公衆衛生・精神保健衛生	伏見　雅人　先生

2. 禁煙支援システム〔禁煙外来〕

【 対 象 】　禁煙を希望する学生及び職員喫煙者

【 方 法 】　昨年度と同様、ニコチン依存度（Fagerstrome Test）に基づく
ニコチン貼付薬漸減療法にて行った

【受診状況】　平成 29 年度受診者 5 名（学生 3 名、職員 2 名）

3. 自己監視型肥満対策

【 対 象 】　1 年次の健康診断時 BMI が 30 以上の肥満学生

【 方 法 】　昨年度と同様、デジタル体重計と歩数計を貸与し、グラフ化体重日記と
歩数記録をもとに食行動や日常身体活動などに関して助言する、自己監視型肥満対策
にて行った

【受診状況】　平成 29 年度参加者　新入生 2 名及び前年度からの継続者

4. 講演会等実施状況

日付	講演テーマ	講師名	会場・派遣先
H29.4.4	平成29年度国立大学法人秋田大学 新採用職員研修 「職場のメンタルヘルスについて」	伏見雅人	秋田大学本部管理棟 第一会議室
H29.4.6	平成28年度新入生オリエンテーション 「健康管理について」	伏見雅人	秋田県民会館 （入学式終了後）
H29.4.12	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
H29.4.18	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「介護事業所における心身の健康管理等について」	伏見雅人	大曲地域職業訓練センター 秋田産業保健総合支援センター
H29.5.30	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「介護事業所における心身の健康管理等について」	伏見雅人	大館市北地区コミュニティセンター 秋田産業保健総合支援センター
H29.6.14	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 「酸素欠乏症、硫化水素中毒及び救急蘇生に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
H29.6.27	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「介護事業所における心身の健康管理等について」	伏見雅人	能代市工業団地交流会館 秋田産業保健総合支援センター
H29.7.11	秋田支部衛生管理者協議会研修会 「職場のメンタルヘルス　～うつ病について～」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会・秋田支部衛生管理者協議会
H29.7.18	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「介護事業所における心身の健康管理等について」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター
H29.7.24	傾聴ボランティア養成講座 「自殺の現状と課題・うつ病の基本知識について」	伏見雅人	八峰町文化交流センター「ファガス」 八峰町
H29.7.31	労働安全衛生のための講演会 「作業関連疾患とその予防　－循環器疾患を中心に－」	小林政雄	秋田大学 地方創生センター2号館 大セミナー室
H29.8.29	秋田産業保健総合支援センター産業看護職・健康管理担当者研修 「職場のメンタルヘルス　～知っておきたい認知症の基礎知識～」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター
H29.9.19	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「介護事業所における心身の健康管理等について」	伏見雅人	由利本荘市職業訓練センター 秋田産業保健総合支援センター

日付	講演テーマ	講師名	会場・派遣先
H29.9.20	有機溶剤作業主任者技能講習 「有機溶剤による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
H29.9.27	平成29年度サークルリーダー研修会・ワークショップ 「メンタルヘルスについて」	伏見雅人	秋田大学　大学会館1階 イベントホール
H29.10.2	平成29年度県北自殺未遂者支援研修会 「自殺未遂者への相談・支援体制のあり方について」	伏見雅人	北秋田市民ふれあいプラザ　コムコム 北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部
H29.10.17	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「介護事業所における心身の健康管理等について」	伏見雅人	横手市ふれあいセンターかまくら館 秋田産業保健総合支援センター
H29.11.7	秋田産業保健総合支援センター産業保健セミナー 「職場のメンタルヘルス　～アルコールにのまれないために～」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター
H29.11.14	職場のメンタルヘルス講演	伏見雅人	社会福祉法人　柏仁会
H29.11.21	平成29年度第1回認知症ケア初任者研修 「認知症の基礎知識」	伏見雅人	秋田県社会福祉会館 秋田県社会福祉協議会
H29.12.6	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 「特定化学物質等による健康障害及びその予防措置に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
H29.12.11	平成29年度第2回認知症ケア初任者研修 「認知症の基礎知識」	伏見雅人	秋田県社会福祉会館 秋田県社会福祉協議会
H30.2.7	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習 「酸素欠乏症、硫化水素中毒及び救急蘇生に関する知識」	伏見雅人	協働大町ビル 秋田県労働基準協会
H30.3.5	平成29年度理工学研究科FD研修会 「ハラスメント防止のために知っておきたいこと」	伏見雅人	秋田大学理工学部1号館 共通127講義室
H30.3.20	秋田産業保健総合支援センター産業医研修会 「職場のメンタルヘルス　～ストレスチェックとうつ病について～」	伏見雅人	秋田県総合保健センター 秋田産業保健総合支援センター

5. 研究報告

「学生相談からみたメンタルヘルスの現状と課題」

秋田大学保健管理センター
〇伏見雅人、藤原友紀子、安保智秋、田口由香、小林政雄

昨今の学生相談においては、不登校や学業不振による留年、うつ病や発達障害などの精神障害、さらには自殺などが大きな問題となっており、メンタル問題に対する相談対応の重要性が高まっている。そこで今回、平成 28 年度に秋田大学保健管理センター（以下、当センター）の「メンタル相談」を利用した学生（特に発達障害を有する学生）の現状をまとめ、今後の課題等についての検討を試みた。

平成 28 年度に当センターの「メンタル相談」を利用した学生の実人数は 162 名（男性 109 名、女性 53 名）であった。ちなみに本学の平成 28 年度における全学生（男性 3297 名、女性 1764 名の計 5061 名）に対する割合は 3.2%（男性 3.3%、女性 3.0%）であった。相談利用者に対し ICD-10（WHO）の「精神および行動の障害（F コード）」による分類を試みたところ、神経症性障害（F4）が 38.3%で最も多く、次いで発達障害（F8･F9）が 22.2%、気分障害（F3）が 6.8%となった。また、24.1%が F コード分類に該当しないと判断された。以下に、「全相談利用者（全体）」と「発達障害（F8･F9）に分類された相談利用者（発達障害）」とを比較した結果についてまとめる。

平成 28 年度新規の利用者（新規）と前年度からの利用者（継続）とに分けてみると、「全体」では、「新規」が 54.3%、「継続」が 45.1%であったのに対し、「発達障害」では、「新規」が 30.6%、「継続」が 69.4%であり、「発達障害」の方が「継続」の割合が高かった。性比に関しては、「全体」では、「男性」が 67.3%、「女性」が 32.7%であったのに対し、「発達障害」では、「男性」が 80.6%、「女性」が 19.4%であり、「発達障害」の方が「男性」の割合が高かった。また、学年別にみると「全体」では、「１･２年次」が 38.3%、「３年次以上」が 61.7%であったのに対し、「発達障害」では、「１･２年次」が 27.8%、「３年次以上」が 72.2%で、「発達障害」の方が「全体」よりも「３年次以上」（高学年）の割合が高かった。ちなみに、これら利用者の初回相談時の学年をみると、「全体」では、「１･２年次」が 58.6%、「３年次以上」が 41.4%であったのに対し、「発達障害」では、「１･２年次」が 61.1%、「３年次以上」が 38.9%で、逆に「発達障害」の方が「全体」よりも「１･２年次」（低学年）の割合が高かった。相談内容別にみると「全体」では、「進路･修学」と「心身の不調」が共に 30.2%で最も多かったのに対し、「発達障害」では、「進路･修学」が 50.0%で最も多く、次いで「心身の不調」が 11.1%であった。また、「発達障害」の相談内容をみると、「入学前から不適応あり」、「入学前から診断または認識あり」、「対人恐怖や人間関係の悩みあり」等は比較的低学年の相談に多く、「自分は発達障害ではないかと気づいた」、「研究室への配属が契機」、「論文作成や就職活動で問題が表面化」等は比較的高学年の相談に多い傾向がみられた。また、「心身の不調」や「学業不振」はいずれの学年においてもみられる傾向にあった。

以上より、「メンタル相談」を利用する学生（特に発達障害を有する学生）においては、学業問題を主に、その他様々な問題（悩み）を複合的に抱えている場合が多いことから、保健管理センタースタッフのみでは対応困難な場合（特に学業支援を要する場合など）が多々あり、関係する教職員や関係機関相互の連携かつ継続的な支援が必要と考えられた。